

魚津市自治振興会連合会第4回定例会 会議録

日 時 令和8年1月21日(水) 17時58分～19時15分

場 所 魚津市役所2階第1会議室

出席者 自治振興会連合会 野村博会長(経田)、
大野聡一副会長(大町)、亀澤俊幸副会長(村木)、
伊田正一監事(天神)、谷口慧監事(西布施)、
二川正博(上中島)、木下正博(松倉)、馬場均(上野方)、
三谷敏博(本江)、平野泰正(片貝)、長谷川道隆(加積)、
本元義明(道下)
金川陽一(下中島) ※高島会長欠席による代理出席
オブザーバー参加 鹿本さん(大町)、田中さん(村木)、村上さん(下中島)、
(各地域振興会役員) 谷口さん(上野方)、宇佐美さん(本江)、慶伊さん(片貝)、
高木さん(経田)、山浦さん(天神)、山澤さん(西布施)
事務局 地域協働課 戸田課長、石川係長
各課依頼事項説明者 教育委員会 山瀬教育長、
都市計画課 石崎課長代理、上條主任
地域協働課 吉田主査、
魚津市男女共同参画地域推進員連絡会 佐々木会長

1 あいさつ

(会長)

- ・1/20が大寒、また寒波が来るということでまた皆さま方お体に気をつけていただき、ご自愛をお願いしたい。

2 各課からの依頼事項について

① コミュニティ・スクールについて(教育委員会①概要説明)

- ・3年前に市内小中学校7施設全てでコミュニティ・スクールを導入するというお話をさせていただいた。地域振興会長には学校運営協議会の委員にもなっていており御礼申し上げる。学校ごとに非常に特色ある取り組みをしていただいております。本日配布の資料でご紹介させていただきたい。
- ・学校は地域と共にあり、地域に開かれ、信頼される学校として地域総がかりで子どもを育てることが肝要。コミュニティ・スクールは教育委員会の中でも最大の事業。引き続き地域の皆様のご支援をお願いしたい。

【質問・意見なし】

② 公園里親制度の案内について(都市計画課②概要説明)

- ・平成18年度に制度化、後援の美化活動に対して物品の支援等を行っている。
- ・活動内容や取り組み事例紹介、公園里親登録のある都市公園、開発広場、ちびっこ広場の紹介。地区住民への制度のお知らせ等に関して依頼される。

【質問・意見なし】

③ 魚津市男女共同参画地域推進員の推薦依頼及び女性役員登用に関する要望について
(地域協働課③概要説明)

- ・ 魚津市男女共同参画地域推進員連絡会の佐々木会長から各地域振興会における女性役員の登用に関する要望事項を読み上げ、要望書を会長に手交。記念撮影。
- ・ 魚津市男女共同参画地域推進員の推薦について、活動内容等を含めて説明・依頼。2月19日までに推薦書の提出をお願いしたい。

【質問・意見】

(参加者) 推進員歴代名簿のうち黄色塗りの方はどういう意味か？

(担当者) 2年2期以上継続されている方を意味している。

(参加者) 添付の「魚津市男女共同参画地域推進員に関する要綱」の第4条「～各地区の公民館長から推薦を受けた～」は修正する必要があるのではないか？

(担当者) ご指摘のとおりである。訂正する。

3 会議録の承認について

- ・ 令和7年10月15日に開催した第3回定例会の会議録について確認し、承認を得た。

4 協議事項

1) コミュニティセンターの指定管理について

(事務局・資料1に基づき説明)

- ・ 令和9年4月を目標に全地区のコミュニティセンターで指定管理の導入についてお願いしている。昨年4～5月に全地区訪問して説明した際の意見・質問に対する担当課の見解を説明。
- ・ 令和9年4月の指定管理導入までに手続き等に概ね1年程度かかるので、4月下旬までには各地域振興会の総会等での合意を経て、市に意向を示していただきたい。
- ・ 各地域振興会の役員等で協議された際、追加説明が必要であれば、市から各地区に出向いて説明を行う。

【質問・意見】

(地域振興会長)

- ・ 労務管理の社会保険労務士への委託について、費用は地域振興会が負担との説明だが、これは乱暴ではないか。そうならないようにどうできるかの工夫を考えるべきではないか。事務負担が増えるのは間違いない。13地区の労務管理をまとめて誰かが行うなどの検討が必要ではないか。実際やってみないと分からないのかと思うが。

(参加者)

- ・ 事務員が前職で企業の給与計算を行っていたので、どれだけ大変か経験している。実際に地域活動や生涯学習事業の通常の業務でさえ手一杯な状況。この状況に加えて労務管理を受けることは無理だと事務員から聞いている。ある程度市で事務員の負担にならない方向性を示してもらいたい。

(事務局)

- ・労務管理業務のボリュームや負荷がどの程度高まるかは実際にやってみないと分からないが個々の事務員によって受け取り方が違うのではないかと考えている。
- ・すでに指定管理を導入している地区では事務員が労務管理を行っているが、これから指定管理を導入する地区についても様々だと思う。すぐに結論は出ないが、年度末にかけて市の考えを事務員にも伝えつつ、令和9年度にスムーズに移行できるか確認作業をしていきたい。事務員に寄り添いながら話を進めていきたい。

(地域振興会長)

- ・地域振興会の事務局に経田地区が視察に来られる予定。分からない点や不安な点はいくらでも聞いてもらっても構わない。事務員は残業等もしていない状況だが。

(事務局)

- ・現時点の話として、市内の社会保険労務士に労務管理の費用感を相談したところ、年間数万円かからない程度と聞いている。乱暴な資料記載と受け止められたら申し訳ないが、課長が言われた通り改めて事務員に説明を尽くしたい。

(会長)

- ・様々な意見があると思うが、事務局にいろいろ相談を投げてもらえればと思う。すでに指定管理を導入している地区の話の聴いて準備を進めていくことも大事だと思う。

2) 自治会合併の手引き(案)について

(事務局・資料2に基づき説明)

- ・前回10/15の第3回定例会で素案として「自治会合併の手引き(案)」をお示した。
- ・自治会長や各種委員等のなり手不足、世帯数の減少による自治会活動の維持の難しさなどから、その手法の1つとして自治会合併の手引きを作成して、自治会合併の手續きに困っている自治会の一助としていただくべく作成した。
- ・本定例会まで各地域振興会で修正意見等があればと投げかけしていたが、特段の意見はなかった。年度内には完成させて自治会長へ配布したいと考えている。
- ・助成金の制度など予算を伴う事項は未決定だが、改めてご連絡したい。

【質問・意見】

(会長)

- ・各地区で自治会の合併などの話が出ているところはあるか？

(地域振興会長)

- ・合併ではないが脱退の話がある。アパートの世帯数の減少により会費が集まらないなどの課題からきたもの。収まりつつあるがまた市と相談していきたい。

(事務局)

- ・相談は受けていた事案。市から強制的に自治会から脱退を認める、認めないまでは踏み込めない。あくまで助言に留まるがまた相談は受けたい。

(地域振興会長)

- ・自治会の合併に伴い、中山間地域によっては、農林水産省の制度の中山間地域直接支払制度の交付金が、集落(自治会)単位で下りてきていると思う。いずれ松倉地区の自治会で合併がある場合に、何か問題はないか農林水産課にも共有いただければと思う。

(事務局)

- ・中山間地域直接支払制度、多面的機能支払制度など、影響がないか農林水産課に共有・確認していく。

(地域振興会長)

- ・地区の新年会のあいさつで自治会合併の話をしたところ非常に乗り気になっていた。高齢化率の高い地区だけに、これから自治会合併に向けて話をしていきたい。

(事務局)

- ・今後、「自治会合併の手引き」の配布以外にも、地域協働課で行っている「まちづくりふれあい講座」のメニューの1つに追加するなど、周知に努めていきたい。

3) 魚津市まちづくりフォーラム 2026 について

(事務局・資料3に基づき説明)

- ・実施要項(案)を説明。日程案は、令和8年2月15日(日)13:00~17:00、新川文化ホール2階展示ホールで開催予定。12/24の第2回企画会議で確認された内容を共有した。
- ・活動発表者に対する質問や感想について、積極的な発言をお願いしたく、各地域振興会に割当案をお示し、異論なく了承を得た。

【質問・意見なし】

5 その他(報告事項等)

① 魚津市組織機構の見直しについて

(事務局・資料4に基づき説明)

- ・令和8年4月1日から地域協働課が市民自治推進課に変更になること等を共有した。

【質問・意見なし】

② 魚津市公共施設使用料の見直し(案)について

(事務局・口頭での説明)

- ・公民館・コミュニティセンターが令和3年度から有料化され、市公共施設の使用料見直しが令和元年度に行われてから5年以上経過し、維持管理費が当時と比べて上昇していることもあり、今般、公共施設全体の使用料の見直しが行われる予定であることを説明。
- ・1/20に行財政改革推進委員会の場で協議された内容として、令和9年4月から新たな使用料を適用する方向で調整されている。
- ・現在、コミュニティセンターの使用料見直し(案)を地域協働課で積算中であり、時期が来たら詳細の内容について改めて説明したい。

【質問・意見】

(地域振興会長)

- ・1/20の会議に参加していた。コミュニティセンターの現状の使用料は、施設使用料と冷暖房使用料が分かれているが、ほぼ年中冷暖房が使われている状況。
- ・冷暖房使用料が20円など中途半端な(低額)料金で使用の確認事務など、事務負担が相当かかっている。施設使用料と冷暖房使用料と一体として料金に見直したらどうかと意見したところ再度協議することとなった旨を説明された。

③ 視察研修について（高岡市福岡地域交流センター）

（事務局・資料6に基づき説明）

- ・11/19の高岡市福岡地域交流センター（福岡公民館）の視察研修に関する報告を行った。
【質問・意見なし】

④ 富山県自治会連合会の県知事要望について

（事務局・資料7に基づき説明）

- ・12/9に会長が富山県自治会連合会の副会長の立場で県知事要望手交に参加した。会長から要望事項の1つとして「地域公共交通の維持、活性化について」直接県知事に要望内容を訴えられた。
【質問・意見なし】

⑤ その他事項

（事務局・口頭周知）

- ・大雪警報が発令された。今後の気象状況、大雪の影響によってはコミュニティセンターの運営にも支障が出る場合がある。臨時休業について各会長（センター長）で目配りいただきたい。

（事務局・口頭周知）

- ・今後の概ねのスケジュールについて共有した。第6回役員会は2月中下旬、第5回定例会を3月中下旬、また、指定管理開始地区の事務員向け説明会を2月下旬頃、例年の全地区事務員向けの事務説明会を3月下旬に想定している。改めて調整のうえ連絡する。
【質問・意見なし】

【その他発言】

（地域振興会長）

- ・各地域振興会の名称変更について、過去から話があったが名称変更の目途として、全地区が指定管理の導入を目標とする令和9年で良かったか？
- ・また、各地区が「地域振興会」に名称統一の方向であれば、この会（魚津市自治振興会連合会）の名称も変更の必要性があるのではないか？

（事務局）

- ・令和6年度の協議・確認事項を説明。地域振興会の名称統一の方向性は確認したが、明確な時期は今後役員会等で協議とされた。目安としては令和9年度という意見もあった。
- ・魚津市自治振興会連合会の名称は、過去の「魚津市自治会連絡協議会」が解散し、当連合会に役割を1本化する経過を踏まえて現在の組織名称を継続することが確認されたもの。

【質問・意見】

（地域振興会長）

- ・経緯や歴史は十分汲み取る必要はあるが、未来志向で言ったらどうなのか。この会の名前に歴史があるからということだけで絶対変えないということはどうなのか。各地区の地域振興会の名称に即してまた議論すれば良いのではないか。

(会長)

- ・組織名称の件は大事な話だと思う。コロコロ変えるというのはどうかと思うが、時代の中で名称もどうあるべきか議論することは必要かと思う。またタイミングを見ながら取り扱いたい。

(地域振興会長)

- ・13 地区が地域振興会として名称を統一していくという流れがあるのだから、いつになるか分からないが、この会も当然にして「魚津市地域振興会連合会」になるのではないか。

5 閉会 (19 : 15)